

2018年度研究・教育活動に対する受賞・表彰情報一覧

NO	教員名	ヨミガナ	所属	受賞年月日	国内・海外	授与機関等	受賞名	受賞・表彰概要
1	明田川 融	アケタガワ トオル	法学部政治学科	2018年12月11日	国内	財団法人 櫻田會	政治研究櫻田會奨励賞	日米地位協定—その歴史と今 該当大学での政治学領域(政治学、政治思想、政治史、国際政治学、比較政治、政治制度、行政学およびこれらに直接関連する諸部門を含む)における研究業績で前年度内に於いて優秀と認められるものに対し、これを表彰する。
2	君嶋 泰明	キミジマ ヤスアキ	文学部哲学科	2018年10月21日	国内	関西哲学会	第6回関西哲学会研究奨励賞	論文名:信仰と哲学——ハイデガーのアウグスティヌス解釈について ハイデガーのアウグスティヌス解釈の検討を通じて、無神論を標榜する初期ハイデガーの哲学が実際には信仰に基づいているといえるゆえんを明らかにした。
3	椎名 美智	シイナ ミチ	文学部英文学科	2018年12月2日	国内	日本語用論学会	第一回語用論グランプリ準優勝	日本語用論学会第21回全国大会で、「第1回 語用論グランプリ！」が開催され、6名の論者が自分の研究分野について語った。 椎名は自らの研究分野「歴史語用論・ポライトネス研究」について語り、高く評価された。
4	濱秋純哉	ハマアキ ジュンヤ	経済学部経済学科	2018年9月1日	国内	医療経済学会	2017年度学会論文賞	論文名:2009年度介護報酬改定が介護従事者の賃金、労働時間、離職率に与えた影響
5	田中 充	タナカ ミツル	社会学部社会政策科学科	2018年9月7日	国内	日本計画行政学会	第30回学術賞論文賞	論文名:気候変動適応における順応型管理～計画枠組の設定及び水稻の計画試験 気候変動研究の適応策分野について、不確実性のある中長期的な影響への適応策が十分ではない中、農業における順応型管理計画手法を分析し課題を析出した。
6	横山 斉理	ヨコヤマ ナリマサ	経営学部市場経営学科	2018年10月14日	国内	日本マーケティング学会	日本マーケティング学会 ポスターセッション2018 / ベストポスター賞	経営現象の因果関係を探る新たな方法論:fsQCA – fsQCA (質的比較分析)を用いたスーパーの顧客満足の規定要因の研究
7	重定 如彦	シゲサダ ユキヒコ	国際文化学部国際文化学科	2018年7月25日	国内・海外(共同)	情報処理学会、IEEE-CS共同	IPSJ/IEEE-Computer Society Young Computer Researcher Award	情報学の分野において、研究発表や論文、プログラミングなどの顕著な成果をあげ、今後も発展、成果が期待される若手研究者に対する表彰。下記の内容について表彰された。 Outstanding Achievements on International AI Programming Contest “Samurai Coding”
8	島野智之	シマノ サトシ	国際文化学部国際文化学科	2018年10月20日	国内	日本原生生物学会	日本原生生物学会賞	「土壌環境を中心とした自由生活性の原生生物における種多様性及び生態の解明」
9	長谷川 直哉	ハセガワ ナオヤ	人間環境学部人間環境学科	2018年5月27日	国内	環境経営学会	学会賞(実践貢献賞)	編著『価値共創時代の戦略的パートナーシップ』企業とNPOによるパートナーシップのケース分析を通じて、社会課題の解決に向けた合意形成のプロセスや問題点を抽出し、SDGsの実現に向けた戦略的パートナーシップのあり方を示した。
10	赤石 美奈	アカイシ ミナ	情報科学部コンピュータ科学科	2018年7月13日	海外	22nd International Conference on Information Visualisation (IV2018)	Best Paper Award	論文名:A Graph-Based Visualization of Time-Series Information in Multiple Texts 論文概要:新聞等のメディアが報道する時事情報は、時間と共に刻々と変化する。こうした時系列的な情報変化に関する文書群を分析することで、時事情報に関する状況の推移と、メディアにおけるその扱いを知ることができる。本論文では、文書中の情報を表現する有向グラフに対してグラフ操作を行うことによる、情報変化の可視化手法を提案した。
	細部 博史	ホソベ ヒロシ	情報科学部デジタルメディア学科					
11	Yamin Li (李亜民)	リー ヤミン	情報科学部コンピュータ科学科	2018年10月7日	海外	18th IEEE International Conference on Scalable Computing and Communications	Best Paper Award	論文名:MiKANT: A Mirrored K-Ary N-Tree for Reducing Hardware Cost and Packet Latency of Fat-Tree and Clos Networks 論文概要:ファットツリーのハードウェアコストとパケット待ち時間を削減するための相互接続ネットワークの提案をし、その評価を行った。
12	Shaoying Liu (劉少英)	リウ ショウエイ	情報科学部コンピュータ科学科	2019年1月1日	海外	IEEE	2019年度IEEE Fellow受賞	受賞理由:for contributions to the design of Structured Object-Oriented Formal Language(形式的構造化オブジェクト指向仕様記述言語の設計への貢献) 受賞概要:IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers、情報科学分野も含む世界最大規模の専門家組織で40万人以上の会員が所属している)フェローは、当該分野で著名な業績を挙げ、その分野に革新的な変化をもたらした会員に与えられる最高級の資格。
13	赤松 佳珠子	アカマツ カズコ	デザイン工学部建築学科	2018年7月23日	国内	一般社団法人日本建築業連合会	第59回BCS賞(日本建設業連合会賞)	立川市立第一小学校・柴崎学習館・柴崎図書館・柴崎学童保育所
14	安積 伸	アヅミ シン	デザイン工学部システムデザイン学科	2018年8月24日	国内	特定非営利活動法人 キッズデザイン協議会	キッズデザイン賞 2018 子どもの安全・安心に貢献するデザイン部門・優秀賞 経済産業大臣賞	ウォーターサーバー FRECIOS dewo
15	安藤 直見	アンドウ ナオミ	デザイン工学部建築学科	2018年5月12日	国内	日本図学会	第13回日本図学会論文賞(教育論文賞)	「映画に描かれた古代エジプト建築—建築の量塊的イメージ—」
16	田中 豊	タナカ ユタカ	デザイン工学部システムデザイン学科	2018年10月29日	海外	22nd International Conference on Mechatronics Technology	Best Paper Award	論文名:Bionic Microsuction Cup Actuator Using Functional Fluid Power

NO	教員名	ヨミガナ	所属	受賞年月日	国内・海外	授与機関等	受賞名	受賞・表彰概要
17	浜田 英明	ハマダ ヒデアキ	デザイン工学部建築学科	2018年12月1日	国内	鹿島出版会	鹿島出版会SDレビュー:奨励賞	「石と屋根 小さなホテルとワイナリー」
18	渡邊 竜一	ワタナベ リュウイチ	デザイン工学部都市環境デザイン工学科	2018年10月11日	国内 海外	土木学会 他	土木学会広報大賞 準優秀賞／ベルギー スチールアワード 国際部門 大賞／日本建築美術工芸協会 AACA賞(最優秀)(12月13日公表)／2018グッドデザイン賞／JIA建築優秀選／2018土木学会田中賞	出島表門橋
19	笠原 崇史	カサハラ タカシ	理工学部電気電子工学科	2019年3月1日	国内	イムラ・ジャパン株式会社	第3回イムラ・ジャパン賞	フレキシブルマイクロ流体有機ELディスプレイ創生のための低電圧駆動回路の開発
20	柴山 純	シバヤマ ジュン	理工学部電気電子工学科	2018年6月8日	国内	電子情報通信学会	エレクトロニクスソサイエティ賞	論文名: 「高効率電磁界解析技術LOD-FDTD法の先駆的研究」
21				2019年3月19日	国内	電子情報通信学会	エレクトロニクスソサイエティ活動功労表彰	エレクトロニクスソサイエティ編集出版会議 財務・庶務幹事としての貢献
22	山内 潤治	ヤマウチ ジュンジ	理工学部電気電子工学科	2018年8月3日	海外	2018Progress in Electromagnetics Research Symposium	Best Mathematical Oriented Poster Award	論文名: Polarization crosstalk generated in a bent Si-wire waveguide with sidewall roughness
23	大島 研郎	オオシマ ケンロウ	生命科学部応用植物科学科	2018年5月19日	国内	日本マイコプラズマ学会	第20回 日本マイコプラズマ学会賞(北本賞)	ファイトプラズマに関するゲノム科学的研究
24	高井 和之	タカイ カズユキ	生命科学部環境応用化学科	2018年12月6日	国内	炭素材料学会	炭素材料学会論文賞	論文名: Formation mechanism of zeolite-templated carbons ゼオライト鑄型炭素について鑄型細孔への炭素取り込み過程や生成過程におけるダンダリングに関するX線構造解析・磁性分析により、CVD法によるゼオライト鑄型炭素の生成メカニズムを示した。
25	永木 耕介	ナガキ コウスケ	スポーツ健康学部スポーツ健康学科	2018年9月5日	国内	日本武道学会	優秀論文賞	「柔道授業の初習段階における学習順序の違いが生徒の学習成果に及ぼす影響」武道学研究 50(3): 149-158, 2018年3月. 学習における「投技」と「固技」の順序の違いが中学生・初習者の心理社会的学習成果に及ぼす影響について分析した結果、相手に対応した動きを行うことができる「対応行動」および、ルールやマナーを守ることができるようになる「規範遵守」において、「固技」先行群が「投技」先行群よりも有意な成果のあることが認められた。
26	石山 恒貴	イシヤマ ノブタカ	大学院政策創造研究科	2018年12月9日	国内	人材育成学会	2018年度論文賞	論文名: 大学生のアルバイト経験が職業能力とジェネリックスキルに与える影響 大学生のアルバイト経験を質的調査、量的調査の両方の側面から分析し、醸成される職業能力と、その能力がジェネリックスキルに与える影響を特定したものの。